第３回商品開発・販路開拓セミナー
【商品開発って大変だ！？】

三重県農村青少年クラブ連絡協議会では、８月２５日（水）に県農業研究所において、「第３回商品開発・販路開拓セミナー」を開催しました。このセミナーは、農村青少年クラブ員や青少年クラブ担当の普及員を対象に、「商品開発・販路開拓」を進めるための手法や市場のトレンドを学ぶことを目的として開催しています。

第１回セミナーは５月３１日（月）に開催し、三重県産業支援センターで農商工連携コーディネーターを務める高垣和郎氏から、「商品開発・販路開拓」に関する基礎的な考え方やマーケットの状況に関する講義をしていただきました。

第２回セミナーは７月２２日（木）に開催し、「販路開拓」をテーマに、実際の商品を持ち寄り「どうすれば売れるか」についてグループワーク形式で議論しました。

今回のセミナーでは、「商品開発」をメインテーマに、前回と同じくグループワークでワイワイと議論できる内容にしました。冒頭で、高垣講師から「商品開発のプロセス」について、基本的な考え方に関するお話をいただいた後、クラブ員が持ち寄った実際の商品を題材に、「商品開発の進め方」を疑似体験しました。参加者は、商品を開発した背景や想いを聴きながら、改善の工夫やアイデアを出し合い、大いに盛り上がりました。１時間で「商品開発の進め方」を理解するのは難しかったものの、実際の商品を題材に開発者の想いを聴きながら改善点を話し合う作業は貴重な体験となりました。

ワークの仕上げとして、それぞれのグループが検討内容を報告し、高垣講師から補足をいただいて終了しました。

次回のセミナーでは、「商品開発・販路開拓」に関する個別相談会を中心とした内容で開催する予定です。

（講義やワークの様子）